



「アーニス医療相談・講習会」 が開催されました

令和3年12月11日に「アーニス医療相談・講習会」が行われました。アーニス医療相談・講習会とは、平成27年より登別の医療・福祉の関係機関が2ヶ月に1回、一般の方を対象に、登別ショッピングセンターアーニスにて様々なお話をさせて頂いています。

今回は当院の伊藤辰弥主任ケアマネジャーが担当させて頂きました。

お話のテーマは「初めての住宅改修」です。住宅改修は、住み慣れた場所で生活を継続できるようにご自宅を改修するサービスです。講習会では、実際にご自宅を改修した写真などご覧頂きながら、対象となる場所や、設置できるものなどについて、説明させて頂きました。次年度以降も継続して開催予定なので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。



主任介護支援専門員
伊藤 辰弥



医療法人
登別すずらん病院

〒059-0027 登別市青葉町34番地9

電話番号 0143 (85) 1000 (代表)

診療科目：内科・消化器内科・リハビリテーション科

診療時間：平日 午前9:00～12:00 午後13:00～16:30



医療法人 登別すずらん病院 広報誌

第23号

 **すずらんだより**

ホームページ <http://www.suzuran-hosp.or.jp>

E-mail info@suzuran-hosp.or.jp



新年のご挨拶



理事長 志田 勇人

新年あけましておめでとうございます。本来はおめでたい新年のご挨拶ですが、コロナ感染症がまだ終息していない状況においてまずは皆様が一日も早く落ち着いた生活を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げたいと思います。昨年はコロナ禍の中、夏にはコロナ感染の第5波到来、オリンピック、そして岸田内閣の発足、総選挙、オミクロン株の出現と目まぐるしく過ぎていきました。さらに今年は年明け早々にワクチンの追加接種など慌ただしい年明けとなり、まだまだ先が見えない状況が続いております。一日でも早く元の生活に戻るのを願うばかりであります。

毎年、年頭の所感では漢字1文字でその年の抱負を述べさせていただいておりますが、今年の漢字は「忍」を挙げさせていただきたいと思っております。「忍」という字は日本刀などの刃と心という漢字が組み合わさって出来ています。日本刀は「折れない、曲がらない、よく切れる」といった3つの相反する性質を同時に併せ持つ日本古来の剣です。強さとしなやかさを併せ持ったこの日本刀のような心を目指してコロナ禍を耐え忍び、目の前の問題に真摯に向き合ってすべての患者さんに対して敬意をもって十分な医療・介護の提供を目指していきたいと考えております。本年もどうぞ宜しくお願いします。



院長 柳川 利正

明けましておめでとうございます。コロナ感染症は2年を超えて持続し全ての分野で最大の問題になっています。新たなウイルスの出現により更なる対策が必要となっていますが自粛生活が長期間となることによる問題も指摘されています。マスクによりお互いの素顔を知らないままの日常が当たり前となり、今までのような密接な人間関係を持つことが困難となっています。この異常な環境の中では精神的な抑うつ状態が誰にでも起こりえます。特に若い世代ではコロナ禍での自殺者数の増加が大きな問題となっています。また、入院中の患者様とご家族が直接会ってスキンシップをとることができないという悲しい状況が全国の医療施設で続いています。

さらには、受診抑制により病気が進行した状態で診断される患者様の増加も懸念されています。当院はコロナ感染症終息に向けた取り組みと共に地域の皆様の健康を守るために、なお一層の努力を続けていく所存でございます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新年のご挨拶



看護部長 小林 貴美枝

新年あけましておめでとうございます。
 新型コロナウイルスの国内初感染からのこの2年、翻弄されながらも何とか過ごしてまいりました。
 コロナも昨年秋の第5波以降、しばらく感染者数も少なく推移しておりましたが、ここに来て感染力の強いオミクロン株の出現と年末年始での人流の移動とが相俟って、全国的に急増、道内・胆振管内でも急増しており、第6波が予感されます。
 オミクロン株は重症化はしないとされていますが、コロナには変わりなく、改めて気を引き締め、感染対策を引き続き徹底・励行していかなければならないと考えております。

コロナも収束が見通せず、これからもまだまだ共存していかなければならないと思われまます。
 私たちを取り巻くライフスタイルもコロナに則して、さらに見直していかなければならないと思います。とりわけ、患者様・ご家族様には、直接対面しての面会ができずご迷惑をおかけしておりますが、いましばらくは、オンライン面会による対応とさせていただくことになると思います。また、医療・看護等の研修についても、院内・外ともに集合型から Zoom 等の Web 型式によるものが増えてきています。当院においても、限られた環境・状況にも対応し、より多くの効果が得られるよう、令和4年度からのe-ラーニングの導入・活用も視野に入れて検討しております。コロナ禍で何かと不自由な状況下ではありますが、一歩ずつ前進していこうではありませんか。

この一年が皆様にとりまして、より良い年となりますようお祈り申し上げます。
 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



事務長 室木 世界

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。令和3年中も格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
 コロナ禍のなか2回目のお正月を迎えることとなりましたが、登別すずらん病院でも関係省庁のご協力を受け、新型コロナウイルスワクチンの接種などの対応をできる限り行わせていただきました。一方で、入院患者様を感染からお守りするため、ご家族のみなさまの面会を制限させていただき、画面越しでの面会が中心となり大変ご不便をお掛けしたと存じます。しかしながら、みなさまのご理解とご協力によりまして、これまで1名の入院患者様にも感染がなく新年を迎えられたこと、感謝申し上げます。

本年も、近隣の医療機関や施設のみなさまと協力させていただきながら、感染対策を十分に行った上で、地域のみなさまの健康・保健・福祉に貢献できるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

事務部『医事課』のご紹介



医事課は、病院内で最初に患者様をお迎えする受付を担当している部署になります。
 主な業務として、外来・入院患者様の受付・医療費の計算・会計・診療報酬明細書（レセプト）を作成し保険者へ請求しています。

また、各種証明書の受付、健康診断の受付・予約業務、訪問リハビリ・訪問看護利用者様の介護報酬請求業務があります。

安心してご来院いただけるよう、笑顔で親切丁寧にご対応させていただき、患者様のお力になれるよう努力して参ります。ご来院時にご不明な点がございましたらお気軽に受付にお声掛けください。



外来診療予定変更のお知らせ

(2022年1月7日より)

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------|---|----|----|----|----|
| 午前 | 志田 | 志田 | 柳川 | 深町 | 柳川 |
| 午後 | 柳川 | 志田 | 休診 | 柳川 | 休診 |
| 肝臓専門外来 | 火曜日：完全予約制 担当医：志田 勇人 理事長 ※受診をご希望の患者様は外来までご連絡ください。 | | | | |

※午前の受付は8:30~11:30、午後の受付は12:30~16:00 となります。